

進歩・健康・協力

うつらない・うつさない

安全・安心な生活

根堀台

第1号



由利中学校 学校便り

令和二年四月十六日(木)

発行者 校長 相庭 俊一

令和2年度がスタートしました！

これまで、二度にわたる始業式延期の末、ようやく令和2年度が始まりました。生徒の皆さん、保護者の皆さんには、たいへんなご心配とご不便をおかけしました。また、新年度がスタートしたものの、先行きは相変わらず不透明で、今後も様々な面で予定の変更等があると思います。どうかこれまでと同様のご理解と、ご協力をよろしくお願ひします。

四月一日に、十一名の職員が本校勤務となりました。半数が入れ替わりましたが、すでに二週間が過ぎ、チームワークは整いつつあります。全職員が生徒の皆さんに会えることを心待ちにして、今日

という日を張り切って迎えました。令和2年度、どうぞよろしくお願ひします。

あたりまえのことを

あたりまえに

新型コロナウイルス感染症の拡大とそれに伴った様々な騒動は、世界中の人々に、あたりまえの日常がかけがえのないものだということを感じさせました。また、この騒動の中では、今、自分ができることは何か、自分がすべきことは何かということが常に問われています。見通しがもてない中だからこそ、「あたりまえのこと」をあたりまえに」ということを学校経営の基盤としたいと考えます。

たとえば、由利小・中 共通実践事項の「返事・

挨拶・後始末」は素晴らしい取組だと思えます。「あたりまえに」できるということとは、決して簡単なことではありません。

また、学校は、安全で安心なところであるということも「あたりまえのこと」です。ですが、それが今、揺らいでいます。本校職員は、由利中が安全・安心な学校であるよう全力を尽くします。

また、生徒の皆さんに確かな学力をつけ、心身の成長を図ることも、学校として「あたりまえのこと」です。そして、何より学校は楽しいところということも「あたりまえのこと」です。「あたりまえのこと」をあたりまえに「できるよう由利中学校総勢二十四名の職員で、一丸となって取り組みます。

新型コロナウイルス感染症関連

○毎朝の検温と健康観察

・健康チェックカードの提出をお願いします。

○マスクの着用

・代用品でも構いません。ハンカチも携行して下さい。

※検温やマスクを忘れてしまったら、保健室に来て下さい。

○部活動

・4/20から活動を開始します。「3密」の条件が重ならないように実施内容や方法を工夫して行います。練習試合など他校との交流は5月の連休明けまで禁止とします。

※当面の間、県外への不要不急の往来はしないで下さい。